

広島

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[一次選抜(併設型高等学校を含む)]

○学力検査

2/27

○自己表現等

2/28(・2/29)

○合格者発表

3/8

※追検査 3/5

[連携型中高一貫教育に関する選抜]

○自己表現等

2/28~2/29

○合格者発表

3/8

※追検査 3/5

[二次選抜]

○自己表現等

3/18(市立広島みらい創生は3/22)

○合格者発表

3/19(市立広島みらい創生は3/25)

2. 学力検査

[一次選抜]

国語：50分・50点

数学：50分・50点

英語：50分・50点

理科：50分・50点

社会：50分・50点

<250点満点>

※傾斜配点を実施する高校あり。→「備考」欄参照

※自校作成した学力検査を実施する高校あり。→「備考」欄参照

※すべての高校で「自己表現」の検査を実施する。また、学科・コースによって、学校独自検査(面接・作文・小論文・実技・学力検査等)を実施する。

○英語聞き取りあり

3. 調査書

[評定の記載方法]

- 1年…5段階（絶対評価）
- 2年…5段階（絶対評価）
- 3年…5段階（絶対評価）

[調査書点(学習の記録の合計評点)の算出方法]

3年重視。3年の評定を3倍する。

1年9教科×5段階+2年9教科×5段階+3年9教科×5段階×3=225点

<225点満点>

※一次選抜の特色枠では傾斜配点を実施する高校あり。→「備考」欄参照

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

◆特色枠による選抜

調査書・学力検査・自己表現・学校独自検査(実施する場合)の比重は、高校が学科・コースごとに定め、それぞれの配点をその割合によって換算する。

調査書+学力検査+自己表現=1000点満点

調査書+学力検査+自己表現+学校独自検査=1100~1200点満点

◆一般枠による選抜

調査書：学力検査：自己表現を2：6：2の比重で換算し、1000点満点とする。

学校独自検査を実施した場合は、これに加え、1100~1200点満点とする。

[判定方法]

学力検査点と調査書点(学習の記録の合計評点)とその他の記載事項、自己表現の結果、面接・実技検査等の学校独自検査を実施した場合はその結果を総合的に判断する。

特色枠による選抜を実施する学科・コースは、特色枠で合格者を決定した後、一般枠で合格者を決定する。

5. 推薦入学等

推薦選抜は実施せず、一次選抜の中で、「一般枠」と「特色枠」の二通りの選抜を実施する。

◆特色枠による選抜

学科・コースの特色に応じて、多数の高校が実施。

[検査内容]

自己表現・《面接等の学校独自検査》

[定員に対する比率]

50%以内

■連携型中高一貫教育に関する選抜

実施校…加計，加計の芸北分校，御調，油木，賀茂北

連携型中学校を卒業見込みの者が，当該連携型高等学校に出願。

志願者は，公立の二つ以上の高校，課程，学科・コースへの併願はできない。また，一次選抜，帰国生徒等の特別入学選抜への併願はできない。

「中高連携した学習のまとめ」を提出。

[検査内容]

自己表現・《学校独自検査》

※一次選抜も実施する。

[定員]

高校が定める。

■併設型高等学校入学者選抜

実施校…広島，三次，福山市立福山

併設型中学校から入学意思確認書を提出した者には選抜を行わない。

[募集定員]

併設型中学校からの入学予定者数を除いた人数。

そのうち 50%以内を特色枠で，残りを一般枠で募集する。

[検査内容]（原則）

学力検査(自校作成問題による国・数・英，国・英は 50 分・数は広島・三次 60 分・福山 50 分)・自己表現・《面接等の学校独自検査》

■広島叡智学園

◇海外等連携協定に基づく選抜

県教育委員会と連携協定を結ぶ海外等の関係機関の推薦を受けた者が対象。

◇外国人等生徒を対象にした選抜

外国人等生徒に対して実施。

6. 備考

通学区域は，広島市立の普通科のコースを含めて県下一円。広島市立高校は普通科のコースを除いて広島市内全域。

同一高校内で，学科によっては，学科内で第 3 志望まで認めることができる。また，普通科にコースを設置している高校は，普通科と普通科コースとの併願を認めることができる。

※追検査

やむを得ない理由で一次選抜を欠席した者で，志願先高等学校長に正当と認められた場合，追検査を受検することができる。

※二次選抜

一次選抜の結果，合格者数が定員に満たない場合に実施する。

■帰国生徒・外国人生徒等の特別入学に関する選抜

一次選抜と同日程で，志望校の検査内容で実施。ただし，学力検査は国・数・英の 3 教

科。漢字にルビを振り、拡大した学力検査用紙を使用する。

自己表現，作文と面接も実施する。また高校は，学校独自検査として，小論文，実技検査を実施できる。

[学力検査の傾斜配点]

◆特色枠

- 広島市立舟入，大門の普通科，五日市，広島市立美鈴が丘，府中…国・数・英×2
- 広島国泰寺の普通科，尾道北…数・英×2
- 尾道東の国際教養コース，安芸府中の国際科…英×2
- 広島国泰寺・大門の理数コース…数・理×2
- 祇園北，庄原格致…数・英×1.5
- 福山誠之館…国×2・数×6・英×4
- 松永…国・英×2
- 吉田…国×2
- 佐伯…社・理×2

◆一般枠

- 広島市立舟入，五日市，可部，広…国・数・英×2
- 祇園北，庄原格致…数・英×1.5
- 呉宮原，尾道北…数・英×2
- 佐伯…社・理×2

[学力検査問題の自校作成・実施方法]

- 福山誠之館…数 B

※A…一般学力検査問題に加えて自校作成問題を課す。

B…当該教科の一般学力検査問題の全部を置き替えて実施する。

[調査書の傾斜配点：特色枠]

※5 教科＝学力検査教科

4 教科＝学力検査をしない教科

- 広島市立基町，広島観音，安古市，高陽東，安芸南，五日市，広島市立美鈴が丘，広，呉宮原，庄原格致，佐伯…4 教科×2
- 忠海，廿日市…5 教科×2
- 尾道東，海田の普通科…国・数・英×2
- 安芸府中の国際科…英×2
- 海田の家政科…技・家×2
- 松永…国・英×2
- 神辺旭の体育科…保体×3